

○ 平成29年度第2回渋川市総合計画審議会結果概要

開催日時	平成29年8月1日（火） 13時30分から15時20分まで
開催場所 及び出席者	<p>本庁舎3階 大会議室</p> <p>○審議会委員 （河藤委員、結城委員、高橋委員、狩野委員、南雲委員、桑島委員、川島委員、小澤委員、今井委員、水沢委員、眞下委員、大森委員、関口委員、反町委員、大澤委員、野村委員、荻野委員）</p> <p>○市長</p> <p>○策定委員会委員 （副市長、教育長、総務部長、企画部長、市民部長、保健福祉部長、農政部長、商工観光部長、建設部長、水道部長、教育部長、農業委員会事務局長、議会事務局長）</p> <p>○事務局 （企画課長、企画課統括主幹、企画課政策係員）</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料No.1 平成29年度スケジュール ・資料No.2 平成29年度地区別懇談会及び分野別懇談会実施結果報告書（速報版） ・資料No.3 第2次渋川市総合計画（案）に対する渋川市総合計画審議会委員からの意見等への対応について ・資料No.4 第2次渋川市総合計画（案） ・平成29年度第1回渋川市総合計画審議会結果概要
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ（市長、会長） 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> （1）報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ア 平成29年度スケジュールの変更について イ 平成29年度地区別懇談会及び分野別懇談会実施結果について （2）協議事項 <ol style="list-style-type: none"> 第2次渋川市総合計画（案）について 4 その他 5 閉会

審議結果	<p>(1) 平成29年度スケジュールの変更について 意見等なし</p> <p>(2) 平成29年度地区別懇談会及び分野別懇談会実施結果について 昨年度に比べ、分野別懇談会の参加者数が減った理由や昨年度との意見の違いについて質問があった。</p> <p>(3) 第2次渋川市総合計画（案）について 次の事項について、再検討、修正するとともに、地区別・分野別懇談会及び市民意見公募の意見を踏まえ、計画案を再整理し、次回審議会時に最終報告することで委員の了承を得た。</p> <p>○ 再検討、修正事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「情報化の推進」の「しぶかわ情報マップ」、「スポーツと健康づくりの推進」の「総合型スポーツクラブ（しぶかわスポーツクラブ）」及び「環境保全対策の推進」の「温室効果ガス削減率」の用語解説を再検討する。 ・ 「保健・医療の充実」の指標「大腸がん検診受診率」の「胃がん検診受診率」への変更などを再検討する。 ・ 「高齢者福祉の充実」のグラフ「年齢3区分別人口の推移」の「高齢化率の推移」への変更などを再検討する。 ・ 「定住環境の充実・促進」 - 「住宅供給の充実」の「住宅困窮者」の表現を再検討する。 ・ 事務局と正副会長で表現を精査し、「6 協働による持続可能なまち」に、子育て、高齢者、障害者、性的少数者を含め参加できる旨の言葉、「交流連携の強化と国際交流の推進」に留学生等の定着促進や外国人材の活用などの言葉を追記する。
------	---

○ 平成29年度第2回渋川市総合計画審議会での意見等

(1) 平成29年度スケジュールの変更について
意見等なし

(2) 平成29年度地区別懇談会及び分野別懇談会実施結果について

No.	委員からの意見等	回答等
1	昨年度に比べ、分野別懇談会の出席依頼団体数は増えているが、参加者数は減っている。その理由は。	【市】 より多くの方に参加していただくため、周知方法を変えたが、雨の影響により参加者が減ったのではないかと考えている。
2	今年度の地区別懇談会に参加したが、具体的な話しが多かった。昨年度と今年度で意見の違いなどはあったのか。	【市】 昨年度は現計画の概要や第2次総合計画の策定方針などを示したが、今年度は第2次総合計画案の概要版を示したので、どのような事業を実施していくかなど、具体的な質問が多かった。

(3) 第2次渋川市総合計画（案）について

No.	委員からの意見等	回答等
1	「子育て環境の充実」の「発達に特性がある未就学児」については、具体的な内容は記載しないということだと思うが、平成30年度からこども課が中心となり、5歳児の段階で見つけて対応していく予定となっている。	【会長】 貴重な情報ありがとうございます。
2	「情報化の推進」の「しぶかわ情報マップ」について、「統合型GIS」を「しぶかわ情報マップ」に変更し、用語解説を入れていただいたが、地図情報をマッピングしたもののことなので、用語解説に再度「統合型GIS」を入れていただいた方が分かりやすい。 個々の解説が増えてありがたいと思っている。	【市】 統合型GISを入れる形で修正する。

No.	委員からの意見等	回答等
3	<p>「保健・医療の充実」の指標について、当初は「胃がん検診受診率」だったが、「大腸がん検診受診率」に変更になっている。変更した理由は何か。胃がん検診は来年度から新しい検査も始まるため、これから受診者が増える可能性がある。大腸がん検診受診率の現状値が22.3%、胃がん検診受診率の現状値が13.7%と低いため、低いことを知らせるために、両方載せてもよいのではないか。</p>	<p>【市】 胃がん患者も多いが、最近の傾向として、大腸がん患者が増えているため、「大腸がん検診受診率」を指標とした。来年度から胃がんの内視鏡検査が始まるため、指標として相応しいか精査したい。</p>
	<p>「高齢者福祉の充実」のグラフについて、当初は「高齢化率の推移」であったが、「年齢3区分別人口の推移」に変更となっている。「高齢者福祉の充実」という施策であり、高齢化率が問題になるのではないかと。年齢3区分別の人口の推移を載せるのであれば、これからの計画なので、平成39年度までの推計を載せるべきである。</p>	<p>【市】 検討したい。</p>
4	<p>「スポーツと健康づくりの推進」の「総合型スポーツクラブ(しぶかわスポーツクラブ)」の用語解説について、日本体育協会や文部科学省が推薦している地域スポーツクラブの内容となっているため、再検討していただきたい。「市民により自主的・主体的に運営」とあるが、しぶかわスポーツクラブは行政と一体となった仕組みづくりであり、一市民一スポーツという中で、誰でも気楽に組織に関係なく参加できるスポーツクラブを目指している。</p>	<p>【市】 担当部署と調整する。</p>
5	<p>水澤寺で賽銭が年中盗まれていたが、防犯灯を1基設置したら盗まれなくなった。伊香保は観光地であるが、要望しても防犯灯が設置されない。防犯灯1基設置するだけで非常に効果があるということを認識していただきたい。</p>	<p>【市】 防犯灯については、観光地の伊香保に限らず、これからも市内に計画的に整備していくというのが基本的な考えである。</p>

No.	委員からの意見等	回答等
5	<p>佛光山について、200人以上入る本堂がもうすぐ完成する。観光のひとつの目玉とするために、どのような方法で進めるかを計画に入れるべきではないか。</p>	<p>【市】 基本計画の中に特定の名称を入れることは難しいが、「外国人観光客誘致の促進」や「地域資源の活用の推進」の中で、佛光山関係の活用について、取り組んでいきたい。</p>
	<p>防犯カメラを設置することで犯罪が防止できることを認識していただき、特に人が集まるところには、設置していただきたい。</p>	<p>【市】 市有施設に防犯カメラを設置する場合は、比較的料金も少なく済むが、道路などに設置する場合は、公安委員会との協議などが必要である。課題もあるが、整備していくという基本的な考えを持っている。</p>
6	<p>具体的な取組などは実施計画で示すとなっているが、「計画の体系」では基本構想の下に基本計画、その下に実施計画となっている。具体的な実施計画は今後示されるということか。</p>	<p>【市】 第2次総合計画の実施計画については、現在、ヒアリングなどを実施し登載する事業を検討している。</p>
7	<p>「防犯体制の整備・充実」の「防犯環境の整備」について、防犯灯の重要性は分かるが、どちらかといえば防犯カメラの時代である。設置については難しい問題もあるが、ニュースを見ると犯人確保につながっているのは防犯カメラである。犯罪の多いまちには住みたくなないと誰もが思うので、防犯カメラの件について、もう一度検討していただきたい。</p>	<p>【市】 防犯カメラの重要性については十分認識しており、整備するものと基本的に考えているので、実施計画の中で取り組んでいきたい。</p>
	<p>「定住環境の充実・促進」の「住宅供給の充実」について、「住宅困窮者への住宅供給として、市営住宅等の整備」とあるが、価値観が多様化しているため、もう少し記載方法を考えていただきたい。</p>	<p>【市】 検討したい。</p>
	<p>「工業の振興」の「企業誘致の推進」について、「県宅地建物取引業協会渋川支部などの情報を活用し積極的に企業誘致を推進します」とあるが、もう少しアンテナを高く張った内容にしていただきたい。</p>	<p>【市】 県宅地建物取引業協会渋川支部については、協定を締結しており、既に成果も出ている。群馬銀行や北群馬信用金庫などとも連携して企業誘致を推進していきたい。</p>

No.	委員からの意見等	回答等
7	<p>「工業の振興」の「環境と調和した工業地の整備促進」について、用地を分譲するのであれば、1,200坪造成して200坪を山林で残せば緑地になるのではないかと。その緑地を市が整備するなど、柔軟に考えていただきたい。進出企業は、緑、水、労働力の有無のほかに、費用が安い場所を選ぶため、「環境と調和した工業地の整備促進」は不要ではないかと。働く場所を確保するために、企業を誘致するのだが、進出する企業を歓迎する内容になっていない。10年後を志向し、市が一番取り組みたいことを計画に盛り込み、魅力ある市にしていきたい。</p>	<p>【市】 工業地の整備促進については、地域準則の緩和を検討しているが、かつて渋川市は公害のまちということで、クローズアップされた経過があり、合併前から公害関係の係をつくり対応してきた。当然、企業誘致は推進するが、環境に配慮するというルールを守って推進するという主旨である。</p>
8	<p>「環境保全対策の推進」の指標の「BOD値」について、水量の多い坂東橋付近で測れば数値が低いことは当たり前である。小さな川から大きな川へ流れる付近が一番数値が高くなりやすい場所であるため、そこで数値が高くなければよいのではないかと。</p> <p>「環境保全対策の推進」の指標の「温室効果ガス削減率」について、温室効果ガスは企業なども対策を取っているが、市でこれだけ減らすのか。企業も含めた数値か。</p> <p>「保健・医療の充実」の指標の「大腸がん検診受診率」について、数値が低いのは、企業での実施分が入っていないからであるが、その分も含めないと市民全体の数値が分からないのではないかと。</p>	<p>【市】 温室効果ガス削減率は、現状値が0%で5%削減することになっているが、市で1%ずつ削減に取り組んでいく。分かり難いので、記載方法を検討したい。</p> <p>【委員】 がん検診の受診率については、国民健康保険の方の受診率である。企業での実施分を一緒にすることは難しいため、仕方がないのではないかと。</p>
9	<p>「介護保険の充実」の「第1号被保険者要介護認定者数の推移」のグラフについて、当初は平成32年度までの数値が載っていたが、平成28年度までに変更になっている。平成32年度までの数値を載せていただきたい。</p>	<p>【市】 検討したい。</p>

No.	委員からの意見等	回答等
10	<p>最近、利根川にアユ釣りの人がいない。アユ釣りの人がいることで、清流をイメージすることができるため、市としてアユ釣りができるように対策はできないか。</p>	<p>【市】 アユは、水質や温度、冷水病などにより定着しなくなっている。市でも坂東漁協を通じて毎年稚魚の放流を行っているが、数が増えない。また、カワウも繁殖しているため、防除などを行っている。引き続き、坂東漁協と連携して魚などが住める環境にしていきたい。</p>
	<p>土地改良が進んだため、魚がいなくなったとは考えられないのか。</p>	<p>【市】 土地改良という面もあるが、用水路や排水路の整備を行っている。一番影響を受けているのはホテルであり、現在では、なかなか見ることができない。保護する活動が地域で行われているので、また住めるような環境を整備していきたい。</p>
11	<p>「6 協働による持続可能なまち」について、施策で人権、男女、多様な人材を想定したことが書かれているが、人口減少の中で持続可能なまちをつくるためには協働しなければならないため、子育て、高齢者、障害者、性的少数者を含め参加できるという言葉を入れた方がよいのではないか。外務大臣が国連で「持続可能性」を強調しており、渋川市版の取組が必要と思われる。例えば、「6 協働による持続可能なまち」の下の説明を「すべての市民がその特性を最大限に発揮し、あらゆる場で活躍できる多様性と包摂性のあるまちづくりを進めることにより、活力ある、持続可能な渋川を実現します」に変更したらいかがか。「交流連携の強化と国際交流の推進」に「多文化共生」という言葉が入っているが、「多文化共生」は、交流の促進で使われるのではなく、外国人の定着という意味で使われる。「留学生等の定着促進」や「外国人材の活用」などの言葉を入れてはいかがか。</p>	<p>【会長】 提案は本来の協働による持続可能なまちを指しているもので、よいのではないかと思う。表現については、事務局と正副会長で精査したい。 (委員もこの方針を了承)</p>

No.	委員からの意見等	回答等
12	<p>「環境保全対策の推進」、「ごみの減量化・再利用」について、良いことが書いてあるため、これを実施してもらえればありがたい。環境美化推進協議会は年間2回、市と市道や林道などでごみ拾いを行っているが、タイヤ、ストロー、冷蔵庫、車のバンパーなどが多く捨てられている。先日、郵便局の車に「不法投棄監視中」というステッカーが貼付してあるのを見たが、公用車への「不法投棄監視中」ステッカーの貼付や広報しぶかわへ「不法投棄はいけません」などを掲載すると、多少効果があるのではないか。</p>	<p>【市】 公用車へのステッカー貼付については、今後検討していきたい。郵便局の件については、協定を締結し、各地区を配達で回る際に、不法投棄やごみの関係などで気づいたことがあれば市に連絡をいただけるようになっている。今後はごみの関係だけではなく、色々な面で連携を進めていきたい。</p>